平成 19 年度 **事務事業マネジメントシート** 作成日 平成 19 年 5 月 2 日作成 点検日 平成 19 年 7 月 5 日作成

	事	务事業名	市民島	農園維持	持管理事業		I	マニフェスト	·関連	□ 全庁村	黄断課題関連		
	Ī			後 働く人々が輝き続けるまちづくり 				属部 産業振り	車部	所属課 農	攻課		
	施策名 計画・					所	属係 農業振り		課長名 古	閑 誠也			
	基本事業名 体 3 1 1 後継者の育成						担	当者名 中嶋 民					
	予算科目 会計 款 項 目 事業 0 1 0 6 0 1 1 0 8 0						注	法令根拠 市民農園法、合志市市民農園条例					
	事業期間 単年度のみ 単年度繰返 期間限定複数年度→全体計画の投入量を記入 ・												
	事務事業の概要(具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述) 全体計画(期間限定複数年度のみ)									<u> </u>			
	(事業の内容) 農園づくりの体験を通した農業への理解と親しみを市民に普及させるため、農園を							し出す事業である	为。	国庫支出金都道府県支出金			
(業務の内容) 利用者に納付書を発送し、年間借地料を納付してもらう。また、農園に空き区画が出た場合は、利用者募集を行い利用者を決定し、賃貸借契約を締結する。 事業 次 内										0			
		の内訳)	# /+-	III)() II = 1	8 (T. 					規職員従事人 延べ業務時間			
頁	金、	需用費、役務的	賀、(史)	用科及し	質借科一				費	人件費計(B)	0		
Ļ	現	状把握の部の	(DO)						h—9	ルコスト(A)+(B) 0		
) 事	務事業の目	的と指	標				€ 注動比+					
18	3年月	段(主な活動 と実績(18年)	度に行	うった主	な活動)			③ 冶勁相作	票(事務事業の活動量: 名称	を表す指標)数字は	を記入しない 単位		
事	務事	業概要と同じ						ア利用区画	II .		区画		
1.0	У Т Б	5.3.1.10年	中 1-=	1.EU 7	·, 、フ ・ ナ 、エチ・			→ 1					
		ま計画(19年) 業概要と同じ		T凹して	いる主な活動)			/ ウ					
2) 対 :	象(誰, 何を\$	対象に	こしてい	るのか) * 人や	白然資源等			票(対象の大きさを表す	·指標)数字は記入	しない		
_	民	W (IEC 12)	/·)	-0 (0	007707 1701				名称	16 10K/ 9X 1 10 16 16 7 (単位		
	ア 人口 → 1												
(3	音	図(この車業	1- F-	ア 対 :	象をどう変えるの	<i>ጉ</i> ተነ)		゚ヷ ゚ヷば異指਼	票(対象における意図の	り法は庇む事士やも	更)※お「ウノナミコス しょうこう		
		の利用と農業			外でこ 7支 たるい	<i>3713*)</i>		_	名称	7年以及で衣 9 拍1	単位		
								ア 区画数 → イ 利用者数	女		区画 人		
a) 結:	果(どんな結	里仁系	±7 Ñ/ († -	! るのか)			゚ヷ ゚ り ® ► 位成里	と指標(結果の達成度	たますに堙) 粉字!			
-44-	SHA	の理解	木に小	יוניויט ם	1.00713.)				名称	とで衣り 扫標/奴子	単位		
							_	ア 市民農園 → イ	園経験者数		人		
(2	\ 445	事業費•指標	事件の	 ## 手夕				<u>'</u>					
(2	/ 小心	学 木县 1616	k +1 ∪/	単位	16年度	17年度	18年度	19年度	20年度	21年度	22 年度		
-	П	国庫支出	出金	千円	(実績)	(実績)	(実績)	(見込)	(目標)	(目標)	(最終目標)		
	事	好 数 第 点 图 主	₹出金	千円									
投	業	内 ^{地刀1} そのf	也	千円			415	422	422	42			
入	.l l	一般則	(A)	千円	835 835	764 764	125 540	246 668	246 668	24 66			
量	ᄾ	正規職員従事	事人数	人	1	1	1	1	1		1 1		
	件費	延べ業務時 人件費計		時間 千円	400 1,000	1,000	400 1,588	400 1,588	400 1,588	40 1,58			
	<u> </u>	-タルコスト(A))+(B)	千円	1,835	1,764	2,128	2,256	2,256	2,25	66 2,256		
	;	舌動指標	アイ	区画	99	99	99	99	99		99 99		
			ウア	Į.			53,626	54,000	54,500	55,0	00 55,500		
	3	対象指標	ァ イ ウ	<u>, , , , , , , , , , , , , , , , , , , </u>			55,020	54,000	54,500	00,0	55,500		
\vdash				区画	99	99	99	99	99		99 99		
1			ア										
	J		イエ	人	99	99	99	99	99		99 99		
		成果指標 ———— 立成果指標	<u>イ</u> ウアイウ	人	99	99	99	99	99		99 99		

合志市

ľ	事務事業名	市民農園維持	管理事業	所属部	産業振興部	所属課	農政課
	地産地消や安全・安心翌年度より利用者を募 ② 事務事業を取り	開始したきっか「 が叫ばれる中、自 集し貸し出してい 冬く状況(対象者 . 開園当初から全	けは何か?いつ頃どんな終 ら農園で作物を栽培し、農業 る。 ・	への理解を としている	深めてもらおうと、平成 か、開始時期あるい	は5年前と	市民農園法に基づき農園を整備し : 比べてどう変わったのか? と空き区画以上の申し込みがある
1	③ この事務事業に対	対して関係者(付	主民、議会、事業対象者、范	利害関係 有	皆等)からどんな意見	や要望が	寄せられているか?
			価、ただし複数年度事業				
	①政策体系との割この事務事業の目的系に結びつくか?意果に結びついている。	ーーー 的は市の政策体 意図することが結	市民が農作業を通して、土に	理由了			対目シート)に反映 異を深めることにも結びついてい
目的妥当性評	的② 公共関与の妥 妥 なぜこの事業を市が 当ならないのか?税会 性成する目的か?	が行わなければ		理由プラ			対目シート)に反映 政が関与することは妥当である。
•	価 ③ 対象・意図の 対象を限定・追加す 限定・拡充すべきか	べきか?意図を	□ 見直し余地がある ⇒【i☑ 適切である ⇒【i対象については、市民農園と	理由】つ			
	④ 成果の向上余 成果を向上させる系 成果の現状水準との の差異はないか? 向上が期待できない	全地はあるか? あるべき水準と 何が原因で成果	_	理由了	⇒3 改革・改善方 向 用があっているので、こぇ		
1	⑤ 廃止・休止の所有 効 事務事業を廃止・休 性響の有無とその内容	は止した場合の影	影響無 ⇒【理由】影響有 ⇒【その内容 市民が農業に対して興味や	15	⇒3 改革・改善方向 るものがなくなることにつ		

I PI		
目的	② 公共関与の妥当性	□ 見直し余地がある ⇒【理由】 → 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映☑ 妥当である ⇒【理由】 → 1
妥当性評価	なぜこの事業を市が行わなければ ならないのか?税金を投入して、達 成する目的か?	市の基幹産業である農業について、農業への理解を深めてもらうために行政が関与することは妥当である。
	③ 対象・意図の妥当性 対象を限定・追加すべきか?意図を 限定・拡充すべきか?	 □ 見直し余地がある ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☑ 適切である ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 対象については、市民農園ということで妥当である。 意図についても現在のところで妥当と考えられる。
	④ 成果の向上余地	向上余地がある ⇒【理由】 →3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 向上余地がない ⇒【理由】 →
	成果を向上させる余地はあるか? 成果の現状水準とあるべき水準と の差異はないか?何が原因で成果 向上が期待できないのか?	現在の区画数に対して、毎年全区画利用があっているので、これ以上の余地はない。
	⑤ 廃止・休止の成果への影響 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は?	 □ 影響無 ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 ☑ 影響有 ⇒【その内容】 ⇒ 市民が農業に対して興味や理解を深めるものがなくなることについて、農業への関心が希薄になる。
Щ	⑥ 類似事業との統廃合・連携の可能性	□ 他に手段がある つ (具体的な手段、事務事業)
	目的を達成するには、この事務事業 以外他に方法はないか?類似事業 との統廃合ができるか?類似事業と の連携を図ることにより、成果の向 上が期待できるか?	▼ 統座合・連携ができない ⇒【理由】5
	⑦ 事業費の削減余地 成果を下げずに事業費を削減できないか?(仕様や工法の適正化、住	□ 削減余地がある ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 □ 削減余地がない ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 □ 削減余地がない ⇒【理由】 ⇒3 改革・改善方向の部(3枚目シート)に反映 □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □
効	民の協力など)	
	⑧ 人件費(延べ業務時間)の削減余地 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか?成果を下げずにより 正職員以外の職員や委託でできな いか?(アウトソーシングなど)	▼ 削減余地がない ⇒【理由】 う
公平性評価	⑨ 受益機会・費用負担の適正 化余地 事業の内容が一部の受益者に偏っ ていて不公平ではないか?受益者 負担が公平・公正になっているか?	□ 見直し余地がある ⇒【理由】 → 3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 □ 公平・公正である ⇒【理由】 → 利用については、5年ごとの切り替えを行っており、解約が出た場合は全市民に周知を行い、抽選により利用者を決定している。

事務事業名	市民農園維持管理事業	ž	所属部	産業振興部	所属課	農政課			
3 評価結果の総括と(1) 1次評価者として(と今後の方向性(次年度 の評価結果	計画と予算への反映)) 全体総括(振り返り、	反省占)				
① 目的妥当性		□ 見直し余地あり			Д В/				
② 有効性	☑ 適切	□ 見直し余地あり							
③ 効率性	☑ 適切	□ 見直し余地あり	7						
④ 公平性	☑ 適切	□ 見直し余地あり							
廃止□ 休止□ 事業のやり方改善(▼ 現状維持(従来通り	可性(改革改善案)・・・核	事業統廃合・連携 のやり方改善(公平性)	改善)	のやり方改善(有効性改善		4) 改革・改善による期待成果 を止・休止の場合は記入不要) コスト 削減 維持 増加 点 成 維 果 低 下 × ×			
(1) 1次評価結果の容	4 事務事業の2次評価結果 (1) 1次評価結果の客観性と出来具合 ①記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)								
□ 記述不足で □ 一部記述不 □ 記述は十分	足のところがある								
□ 客観性を欠 □ 一部に客観	k準(2次評価を行った役 いており評価が偏ってし !性を欠いたところがある !価となっている(事務事!	vる(事務事業の問題	点、課是						
(2) 2次評価者として(来07问超点、床超//) 評価結果の根拠と理	里由				
① 目的妥当性	□ 適切	□ 見直し余地あり							
② 有効性	□ 適切	□ 見直し余地あり							
③ 効率性	□ 適切	□ 見直し余地あり							
④ 公平性	□ 適切	□ 見直し余地あり							
廃止				のやり方改善(有効性改善		5) 改革・改善による期待成果 廃止・休止の場合は記入不要) コスト 削減 維持 増加 向上 成維 × 果 持 低 × ×			
(4) (4) 地名人計圖五	、成人コロリ向でインバン学・境								